

一般社団法人愛知県産業資源循環協会は 資源循環型社会構築への基幹産業団体 として全力で取り組んでいます。

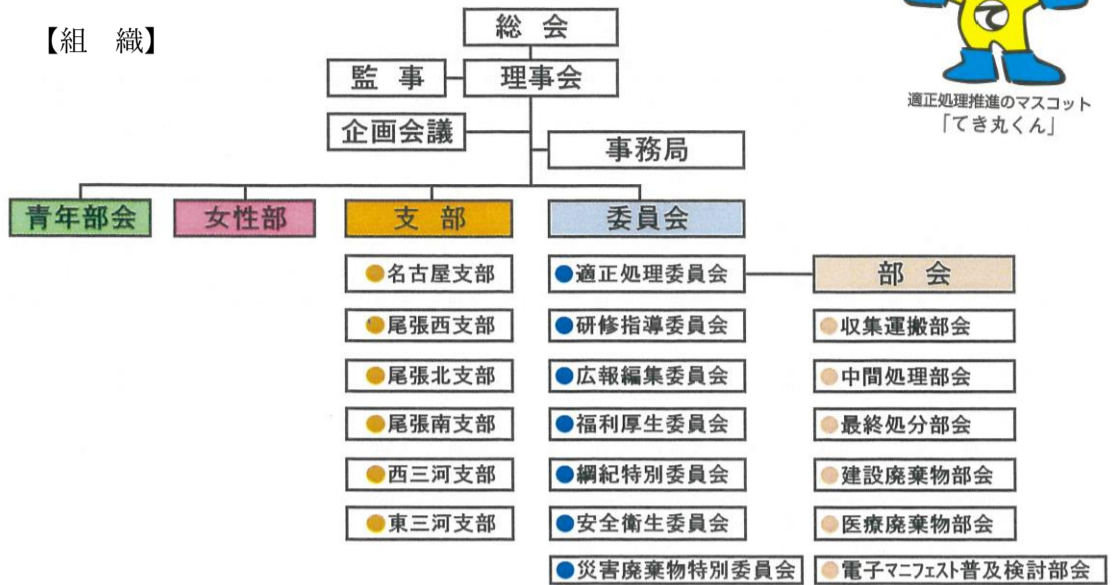


私ども一般社団法人愛知県産業資源循環協会は、平成3年7月、産業廃棄物の適正処理及び再生利用の推進に取り組む県下の産業廃棄物処理業者を核に公益法人として発足しました。

21世紀に入り、環境への意識は以前に増して高まり、循環型社会への移行が本格化する中、産業廃棄物処理業への期待はますます大きくなっています。

当協会はこうした直面する課題に、資源循環の更なる推進、適正処理の徹底に努めるほか、優良産廃処理業者認定制度への対応や地球温暖化防止への対応、企業の社会的責任としてのCSR活動等に積極的に取り組み、業界の資質向上と資源循環型社会の構築に全力で貢献していきます。

【組織】



【事業内容】

1. 産業廃棄物の適正処理及び再生利用に関する調査研究事業
2. 産業廃棄物の適正処理及び再生利用に関する研修事業、相談指導事業、普及啓発事業
3. 許可申請に関する講習会、マニフェスト頒布事業等、関係行政機関の施策に係る受託事業
4. 産業廃棄物の適正処理に関する協会規程に基づく調査及び指導事業
5. 産業廃棄物処理業者の福利厚生に関する事業
6. その他この法人の目的を達成するために必要な事業



【沿革】

- 平成3年/清水善一氏を初代会長に「社団法人愛知県産業廃棄物協会」設立
事務所を中区金山に移転
- 平成5年/「不法投棄防止キャンペーン」を開始
- 平成6年/東三河支部・尾張北支部・西三河支部・名古屋支部・尾張西支部・尾張南支部を設立
- 平成9年/名古屋市との間に大規模災害時の協定調印
第12回通常総会にて近藤成章氏が二代目会長に就任
日本海重油流出災害で感謝状授与
- 平成12年/東海豪雨災害功労者表彰授与
- 平成15年/豊田市との間に大規模災害時の協定調印
- 平成17年/愛知県との間に災害時における廃棄物処理等に関する協定調印
- 平成23年/豊橋市との間に災害時における廃棄物処理等に関する協定調印
第39回通常総会にて永井良一氏が三代目会長に就任
- 平成24年/公益法人制度改革に伴い一般社団法人に移行
- 平成25年/岡崎市、小牧市との間に災害時における廃棄物処理等に関する協定調印
半田市、幸田町をはじめ10市町との間に災害時における廃棄物処理等に関する協定を締結
- 平成26年/稲沢市をはじめ14市町との間に災害時における廃棄物処理等に関する協定を締結
- 平成27年/北名古屋市をはじめ25市町村との間に災害時における廃棄物処理等に関する協定を締結(9月1日をもって愛知県内の全54市町村と締結済み)
- 平成28年/愛知県の要請を受け食品廃棄物の不適正保管にかかる撤去処理を無償支援
- 令和元年/女性部を設立
台風19号による長野県千曲市災害廃棄物処理広域支援

愛知県内を6支部に、 広域的なネットワーク体制

県内6か所に支部を設置し、情報、技術、協力関係の産廃ネットワーク体制を確立しています。地域の実情に即した自主的事業の推進を強化し、業界の社会的使命の達成に向けて積極的に取り組んでいます。

